

科目群	科目区分等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2 単位 保育の内容・ 方法	保育方法論	福島 秀起	1 年次	秋

授業のキーワード	「保育環境」「発達と遊び」「家庭と地域」
授業の概要	乳幼児期の保育は、子供一人ひとりの発達の特性を踏まえ、遊びをとおした総合的ななかかわりの展開であることを学び、その保育の方法を考えます。
期待される学習成果（目標）	環境による保育、遊びをとおした総合的な指導について理解を深め、子供の発達に合わせた援助の在り方を身につけられる。家庭や地域との連携方法を探り、その技術を磨くことができる。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	ガイダンス	授業内容、受講に際しての注意事項、評価方法	第 9 講	保育方法の基本⑥	保育の基本について
第 2 講	保育の基本①	環境をとおして行う保育とは	第 10 講	保育方法の基本⑦	保育の評価について
第 3 講	保育の基本②	発達の理解について	第 11 講	保育方法の基本⑧	保育の振り返りと資質向上について
第 4 講	保育方法の基本①	乳幼児期にふさわしい生活の展開について	第 12 講	家庭・地域との連携①	家庭との連携について
第 5 講	保育方法の基本②	主体性の尊重について	第 13 講	家庭・地域との連携②	地域との連携について
第 6 講	保育方法の基本③	総合的ななかかわりについて	第 14 講	保育の課題	現代における保育の課題
第 7 講	保育方法の基本④	総合的ななかかわりについて	第 15 講	まとめ	授業内容の振り返り
第 8 講	保育方法の基本⑤	保育の計画について	定期試験		レポート
評価方法		授業貢献度 50% レポート 50%			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
上野恭裕「保育内容・保育方法論の理論と活用」保育出版社 保育所保育指針 幼稚園教育要領			授業内で紹介します。		